



「にゅうどうぐも」

野坂勇作 さく／根本順吉 監修
「かがくのとも」通巻328号 1996年7月号
福音館書店、28ページ、定価350円

幼稚園児を相手に気象の本を書くというのは、なかなか難しいことと思う（本誌は幼稚園年長向けの月刊絵本雑誌）。そんななかで、本書がとりあげた「入道雲」という。ライフタイムの短い、変化の激しい、かつ夏の時期にありふれた現象は、こどもを自然の驚異に気づかせるのに格好なものであろう。

本の内容は雷雨の一日を絵と文で追ったものであるが、自然の創るドラマは、それだけで、こどもが楽しんで読めるものになっている。そして、おとなが注意して読めば、下層の湿潤大気存在から、夏の強い日射、積雲の発生、積乱雲への発達、雷、激しい降雨、

そして虹、夕焼けと熱雷の一生がきちんと描かれていることに気づくであろう。これは、作者が綿密な取材を行い、入道雲の成長過程を注意深く観察した成果であることはいうまでもない。

少年向けの科学教育にも積極的に取り組んでいる根本順吉氏の目も行き届いている。巻末には、同氏執筆の、当を得た解説があり、親子そろって勉強できるようになっている。

本書は雑誌であるので、継続的な入手が危ぶまれるところである（在庫がある限り2年間はバックナンバーとして入手可能とのこと）が、本誌のいくつかの号は後日「かがくのとも傑作集」としてハードカバーの単行本として同社から再刊されてきており、本書もぜひそうなって、より永くより多くの親子に読まれてほしいものだと思う。

（気象研究所 山本 哲）

© 1996 日本気象学会

第43回風に関するシンポジウム講演募集

共 催：土木学会、日本海洋学会、日本風工学会（幹事学会）、日本気象学会、日本建築学会、日本航空宇宙学会、日本地震学会、日本地理学会、日本農業気象学会、日本流体力学会、日本林学会（五十音順）

開催日：平成9年1月30日（木）

会場：東京大学生産技術研究所第1会議室（3階）
〒106 東京都港区六本木7-22-1

開催要領：1講演時間15分程度（予定）、予稿集は作成しません。

申込方法：題目、講演者氏名（連名の場合は発表者に

○印を付ける）、所属学会、勤務先（所属、住所、電話、FAX）、100字程度の要旨、スライド・OHPの使用別等を記入

申込先：〒101 東京都千代田区神田神保町3-29

（株）風工学研究所 藤井邦雄

（日本風工学会「風に関するシンポジウム」係）

電話 03-3237-2811

FAX 03-3237-2812

申込メ切：平成8年12月10日（火）

懇親会：講演会終了後開催予定